

表7. 平成23年度 修士論文題目

建築学専攻

氏名	指導教員	修士論文題目
井川 大裕	吹田 啓一郎教授	変厚鋼板を梁フランジに用いた梁端溶接接合部の塑性変形能力
井戸 和彦	原田 和典教授	室空間における可燃物の燃え広がり予測方法の提案
伊藤 志穂乃	鉾井 修一教授	吹抜けを有する住宅の室内温熱環境に関する研究 ～京町家の技術を活かした室内温熱環境改善の検討～
稲美 充顕	中島 正愛教授	すべりによる損傷低減機能を有する鋼構造建物における摩擦係数とすべり変位の抑制
猪野 雄介	吉田 哲准教授	地域型商店街の催事・イベントを通じた地域との関係形成の研究 ―京都市を事例として―
今津 雄太	山岸 常人教授	十六世紀から十九世紀の西洋における日本建築の認識
岩田 真奈美	荒木 慶一准教授	安定したエネルギー吸収が可能な高剛性高靱性木質ラーメン接合法の開発
上野 泰永	荒木 慶一准教授	純ラーメンRC造超高層骨組の魚骨形縮約モデルの作成手法
内山 元希	西山 峰広教授	PCaPC柱のせん断抵抗機構に影響を与える要因に関する研究
大川 謙	加藤 直樹教授	最速避難の概念に基づくマルチエージェントモデルによる避難シミュレーション
大田 周平	西山 峰広教授	高温下における鉄筋の付着劣化を考慮した鉄筋コンクリート骨組の耐火性能に関する研究
大竹 大輝	門内 輝行教授	3次元可視分析を用いた建築・都市空間の視覚特性とそのアフォーダンスに関する研究
岡田 勇佑	西山 峰広教授	有開口連層耐震壁の終局時水平力抵抗機構の解明
小澤 瑞徳	竹山 聖准教授	実験的写真表現を通じた建築へのまなざしに関する研究
梶 隼平	田路 貴浩准教授	ジンメル、ジェイコブズ、ルフェーブルにみる都市のアイデア
片岡 勇人	高田 光雄教授	地域協働型地区計画策定に向けたまちづくり活動に関する研究 ―京都市有隣学区を事例として―
金田 学	金子 佳生教授	スチールチップ補強セメント系複合材料の開発と鋼構造柱脚への応用
狩野 芳規	西山 峰広教授	鋼繊維補強コンクリートを用いたプレテンション梁の曲げとせん断抵抗に関する研究
木下 慎也	高松 伸教授	建築設計におけるノーテーションの役割に関する研究
熊坂 大佑	田路 貴浩准教授	コーネル大学アーバン・デザイン・スタジオの理論と実践
黒田 弘毅	竹山 聖准教授	都市空間のテキストの諸相に関する研究 ―ストリート・アートを通して―
桑原 誠	竹脇 出教授	曲げせん断型モデルとARXモデルを用いた高層建物のシステム同定と損傷同定
後藤 友希	門内 輝行教授	まちづくり活動におけるソーシャル・キャピタルとしての社会ネットワークの研究 ―京都市修徳学区を対象として―
小林 暁史	門内 輝行教授	計画的戸建て住宅地における関係性のデザインの方法に関する研究
小林 真央	古阪 秀三准教授	都市近郊住宅地域とその住まいの30年間の変化の予測と更なる維持・発展に向けた対応策
小巻 潤平	林 康裕教授	免震建物の擁壁剛性評価と高レベル地震動に対する擁壁衝突時安全性評価
阪本 康平	西山 峰広教授	枠柱の有無がRC造連層耐震壁の耐震性能に及ぼす影響
澤田 達哉	吉田 哲准教授	大阪市・京都市における「放課後子どもプラン」の活動領域と活動内容の研究

椎本 浩和	小林 正美教授	一本釣り漁師の共同体に関する調査研究 ～和歌山県田辺市江川を事例として～
塩見 庸	上谷 宏二教授	大空間構造物の形状操作型最適設計法
柴田 宣伸	上谷 宏二教授	板厚分布および配筋を考慮に入れたRC板状構造物の最適設計
新才 直紀	吹田 啓一郎教授	アンダーマッチング溶接による高強度鋼組立部材と接合部の力学的性能
菅井 牧子	高田 光雄教授	大阪都心部における職人が関わるまちづくりに関する研究
鈴江 悠子	高田 光雄教授	住まい手が主体的に行う京町家の公開 ー生活文化を含めた京町家の承継に向けてー
袖山 暁	竹山 聖准教授	17世紀ー19世紀におけるバリの大通りと放射状広場に関する研究 ー市街地図の分析を通してー
高木 のぞ美	鉦井 修一教授	暑熱地域に居住する人々が選択する空調時の室温に関する実態調査
田中 英稔	竹脇 出教授	制振高層建物におけるオイルダンパーの地震動に対する最適容量・配置決定法
徳田 顕	古阪 秀三准教授	建築プロジェクトにおける技術的品質確保のしくみの制度と実態 ー日本、中国、韓国での躯体工事を例にー
富田 直希	山岸 常人教授	津波常習地域における地域形成過程に関する研究 ー宮城県亶理郡山元町を事例としてー
友廣 祐理	吉田 哲准教授	中心市街地の歩行空間におけるベンチ・付帯空間構成要素の高齢者による感性評価
長尾 翼	伊勢 史郎准教授	音の時空間的な条件がアンサンブル演奏に与える影響に関する検討
長嶋 史明	川瀬 博教授	東北地方太平洋沖地震の観測記録に基づく基盤入射波の逆算と強震動シミュレーション
西野 祐輝	高橋 大次教授	音響管による透過損失測定手法の改善に関する研究
野村 祐貴	田路 貴浩准教授	日本における「構成主義」の受容と分離派建築会
長谷 隆秀	鉦井 修一教授	敦煌莫高窟内の壁画の劣化に関する研究 ー熱水分同時移動解析による窟内温湿度の予測と壁画の劣化の評価ー
羽田野 将生	古阪 秀三准教授	戦後の官庁営繕組織における業務機能の外部化に関する研究
早坂 創	門内 輝行教授	経験中心デザインの視点からみた街路空間のイノベーションに関する研究 ー京都・三条通りを事例としてー
半田 潤	竹脇 出教授	粘性ダンパーにより偏心連結された建物モデルの隅柱地震時最大応答の簡易評価法
平井 良祐	竹山 聖准教授	榮久庵憲司の建築思想に関する一考察 ー道具論の思想に即してー
廣末 真一	林 康裕教授	2階建京町家を想定した実大平面架構の大変形静的水平加力実験
福島 怜	高橋 大次教授	座席列を有する空間における音場解析の計算負荷低減に関する研究
藤井 亮	高田 光雄教授	「平成の京町家」における環境調整空間の設計に関する研究 ー設計実験ワークショップを通じてー
古城 拓哉	金子 佳生教授	繊維補強セメント系複合材料の繰返し載荷材料構成モデルの構築と制震デバイスの開発への応用
前沢 皓生	上谷 宏二教授	可変支持荷重機構を持つ上下免震装置の開発
松岡 佳世	伊勢 史郎准教授	多次元尺度法を応用した多チャンネル音場収音・再生系の較正法の検討
松岡 紗矢佳	鉦井 修一教授	建築壁体における吸放湿履歴を考慮した水分伝導率のモデル化に関する研究
松本 拓也	林 康裕教授	伝統木造建物における差鴨居接合部の力学特性評価に関する研究
真鍋 義貴	吹田 啓一郎教授	多様な繰返し履歴を受ける鋼構造柱梁溶接接合部の塑性変形能力

水谷 友紀	林 康裕教授	建築物の耐震性向上による環境負荷低減効果に関する研究
村上 翔	竹脇 出教授	慣性接続要素を有する建築構造物の地震時応答特性と弾性設計法
森 文徳	石田 泰一郎准教授	照明光源の色によって特徴づけられた色集合の印象評価と建築空間の配色への応用
矢谷 百代	高田 光雄教授	住まい手の生活を考慮した部分断熱改修手法に関する研究 ―既存集合住宅における実験を通じて―
山本 翔太郎	小林 正美教授	大阪府八尾市植松町におけるまちづくりに関する研究
葭田 和彦	神吉 紀世子教授	京都市京北地区における地域産材利用促進のための業種間ネットワーク形成に関する研究
吉仲 祐史	加藤 直樹教授	組合せ剛性理論に基づいた冗長性を有する剛堅な2次元フレームワークの生成手法に関する研究
王 雪	古阪 秀三准教授	中国の建築プロジェクト発注方式の多様化に関する研究 ～計画経済から市場経済への変化を踏えて～
GAO JING	高松 伸教授	ジェフリー・パワの住宅作品における空間構成に関する研究
Santini Salzano, Tyana	田路 貴浩准教授	Representation of Kyoto in Western Publications through History : Investigation of the Process of Western Appreciation of Japanese Built Environment (欧文文献に表象された京都の歴史 ―西洋人による日本の建造環境の理解過程に関する調査研究)
徐 小芳	加藤 直樹教授	オフィスビルのテナントの契約履歴に着目した入居期間分析
鄭 恩美	田路 貴浩准教授	京都西九條地域の都市形成過程
田 少寅	高松 伸教授	The Spatial Expression of Le Corbusier's Paintings in his Architecture (ル・コルビュジェの建築作品にみられる絵画的な空間表現)
DIAZ CLAUDIO	鉾井 修一教授	ASSESSMENT OF INDIRECT EVAPORATIVE COOLING POTENTIAL ON BUILDINGS IN HOT HUMID CLIMATE (高温多湿気候での建物における間接蒸発冷却ポテンシャルの評価)
包 怡萱	高松 伸教授	映画と建築における空間体験の類似性に関する研究 ～フィクション映画の叙述構造分析を通して
BI XIAO TONG	河井 宏允教授	CFDによる高層建築物回りの流れと圧力の解析
Niwade LUMLERDLUC KSANACHAI	田中 仁史教授	Shear resisting mechanisms and damage assessment of reinforced concrete columns with high strength shear reinforcement. (高強度せん断補強を用いた鉄筋コンクリート柱のせん断抵抗機構と損傷評価。)
李 思遠	加藤 直樹教授	ビル・テナント特性による東京都内オフィスビルのエネルギー消費量に関する定量分析
村田 昌浩	竹山 聖准教授	加古川市の都市計画による人口推移について

都市環境工学専攻

氏名	指導教員	修士論文題目
西村 昌浩	伊勢 史郎准教授	BoSCマイクロホンによる仮想音源位置推定のための近接4点法拡張アルゴリズムの提案
森山 欣昭	伊勢 史郎准教授	音場再現のための室形状に関する数値計算による検討

表8. 博士学位(平成23年4月～平成24年3月)

建築学専攻

氏名	指導教員	博士論文題目
Kshitij Charana Shrestha	上谷 宏二教授	Development of Seismic Retrofitting Techniques for Historical Masonry Structures with Application of High Performance Materials (高性能材料を用いた歴史的組積造建造物の耐震補強技術の開発)
古川 幸	中島 正愛教授	Performance of Structures and Equipment in Base -Isolated Medical Facilities Subjected to Severe Earthquake Motions (強震動を受ける免震病院施設における構造と医療設備の性能)
Richard Touzjian	門内 輝行教授	From Film to Architecture:An Extended Cinematic Design Process based on Architectural Interpretations of Narrative Film (映画から建築へ:物語映画の建築的解釈に基づく設計プロセスの展開)
安 俊相	加藤 直樹教授	住宅および街路における犯罪に対する高齢者の不安感の研究
高取 愛子	高松 伸教授	ジェフリー・パワの建築思想に関する設計論的研究
宋 昶	上谷 宏二教授	鋼構造骨組の最小重量設計問題における凸緩和法に関する研究
伊藤 麻衣	中島 正愛教授	スリット入り鋼板耐震壁におけるパネル型面外補剛法の検証と補剛設計式の導出
遠藤 俊貴	上谷 宏二教授	トルシア形高力ボルトを用いた高施工性接合法により一体化した鋼木複合断面部材に関する基礎研究
榎田 竜太	中島 正愛教授	振動台実験の加振性能向上を目指した振動制御機構の開発と構造物制御への応用
引野 剛	中島 正愛教授	制振鋼構造建物の地震時挙動を支配する動特性検証のための実大振動台実験と解析
藤井 英二	上谷 宏二教授	部分強度接合を用いた自由曲面鋼構造の最適設計法
秋月 有紀	田中 哮義教授	視認性に基づく避難経路の設計手法に関する研究
道越 由華	田中 哮義教授	リスクの概念に基づく居室避難安全評価手法に関する研究
阪井 由尚	西山 峰広教授	高層建築物に用いる連層耐震壁の曲げ耐力と変形性能評価および配筋ディテールに関する研究
林 成俊	西山 峰広教授	材料構成則に基づくプレストレストコンクリート部材の耐火性能評価に関する研究

都市環境工学専攻(平成23年4月～平成24年3月)

氏名	指導教員	博士論文題目
邵 俊豪	田中 哮義教授	Prediction of Refugee Population and Relief Supply at School Districts in an Earthquake (震災時学区避難者数及び救難物資の推定に関する研究)
前田 昌弘	高田 光雄教授	津波被災者の再定住地への移住と生活再建における社会関係の再編に関する研究 -スリランカのインド洋津波からの復興を事例に-
藤田 皓平	竹脇 出教授	極限外乱法による建築物の地震時応答評価の信頼性向上と制振ダンパーの最適配置問題
水上 点晴	田中 哮義教授	区画火災に曝される含湿区画壁の温度上昇簡易予測手法
Titin Fatimah	高田 光雄教授	A Study on Community -based Cultural Landscape Conservation in Borobudur, Indonesia (インドネシア・ボロブドゥール地域におけるコミュニティ主導による文化的景観保全)